

団体名	海と空の約束プロジェクト		
団体の所在地	明石市	代表者名	西谷 寛

1. 事業名	海と空の約束プロジェクトの立ち上げ		
2. 実施期間	平成22年 5月30日から平成23年 3月25日		
3. 主な実施場所	神戸市、明石市、ほか主に兵庫県下、近畿圏		
4. 活動形態	・団体立ち上げ		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>1 プロジェクトとして実際に原画展や紙芝居を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸製鋼灘浜サイエンススクエア(5/30:親子70人 7/24:親子50人) ・こべっこランド(6/20~27 原画展 6/20 大型紙芝居:親子約50人) ・明石市立谷八木小学校で大型紙芝居(6/26:小学校3年生65人) ・海上保安庁巡視船せつ船上で大型紙芝居(6/26:親子120人) ・須磨海岸ビーチクリーン作戦で大型紙芝居(9/19:親子120人) ・兵庫県立大学環境人間学部で講義と大型紙芝居(7/10:大学生約120人) <p>ほか、播磨町、明石図書館、明石高専、人丸小学校、須磨エコアスロンなど、20か所で実施</p> <p>2 次のセクターに紙芝居を貸し出し、貸出先のセクターが紙芝居を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO エコレンジャーに貸し出し、児童館で。・きんき環境館に貸し出し、琵琶湖の保全活動で。 ・環境省赤穂自然観察会で実施。・須磨水族園ボランティアが水族園で実施。 ・奥須磨公園とんぼを育てる会に貸し出し観察会で実施 など数多くのコラボが実現 <p>3 環境教育拠点施設、団体等には、紙芝居を寄贈</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A1 サイズ大型紙芝居を、米国シアトルに寄贈、A2 サイズ大型紙芝居をシルバーカレッジ「わ」に寄贈 B4 サイズ紙芝居は、子ども図書館、こべっこランド、神戸市中央図書館、明石市図書館、ひょうご環境創造協会、環境省、京エコロジーセンター、生き生き地球館、こうべ環境未来館ほか、合計75箇所に寄贈。 		
6. 成果・反響・反省点等	<ul style="list-style-type: none"> ・環境紙芝居「海と空の約束」を使用し、子どもたち、親子に、判り易く、感性に響く環境教育が実施できた。特に、他のセクターの行う環境保全活動とコラボして実施することで、双方の活動に相乗効果がでることが明らかになった。 ・B4サイズの紙芝居を約75か所に配置することができた。また、A1サイズ、A2サイズの紙芝居の貸し出し要請も増加してきており、今後の活動の広がりに期待できる。 ・反省点はやはり、スタッフ不足。現在、当プロジェクトには約10人の会員がいて、紙芝居の読み聞かせなどを担当してくれるが、社会人が多く、日程調整が難しいことも多い。なんとか、平成23年度にはNPO化し、会員や協カスタッフの増加を図りたい。 		
7. 成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・環境紙芝居「海と空の約束」(A1サイズ、A2サイズ、B4サイズ) 子供たちに読み聞かせを行うため、また、貸出用に紙芝居を作成した。環境教育拠点施設等には、助成を使って寄贈した。 ・絵本「海と空の約束」の使い方 シート 環境省子どもエコクラブ事業をしている全国の幼稚園300園に絵本を寄贈し、子どもたちに有効に使ってもらうために作成。 		
8. 活動写真説明	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ビーチクリーンアップ in SUMA</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>海上保安庁と 海の環境学習会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>兵庫県立大学 環境人間学部で講義</p> </div> </div>		